

はじめよう！ 日経225mini

株式会社シンプレクス・インスティテュート
塙 麻紀子

講座の内容

日経225miniの概略

日経225miniの戦略

リスク管理

勉強方法

日経225miniとは

「日経平均」を売買するような取引

👉 「買い」も「**売り**」も同じようにできる

絶対覚えるmini基本ルール

差金決済：「売った値段－買った値段」

売買単位：日経平均の**100倍**

最初に必要な証拠金（変動の可能性有）：

2012年2月17日現在 **30,000円程度**

SPAN®をもとに決定される。
証券会社・時期により異なる。

満期日（SQ日）：その限月の銘柄は消滅

日経225miniの損益

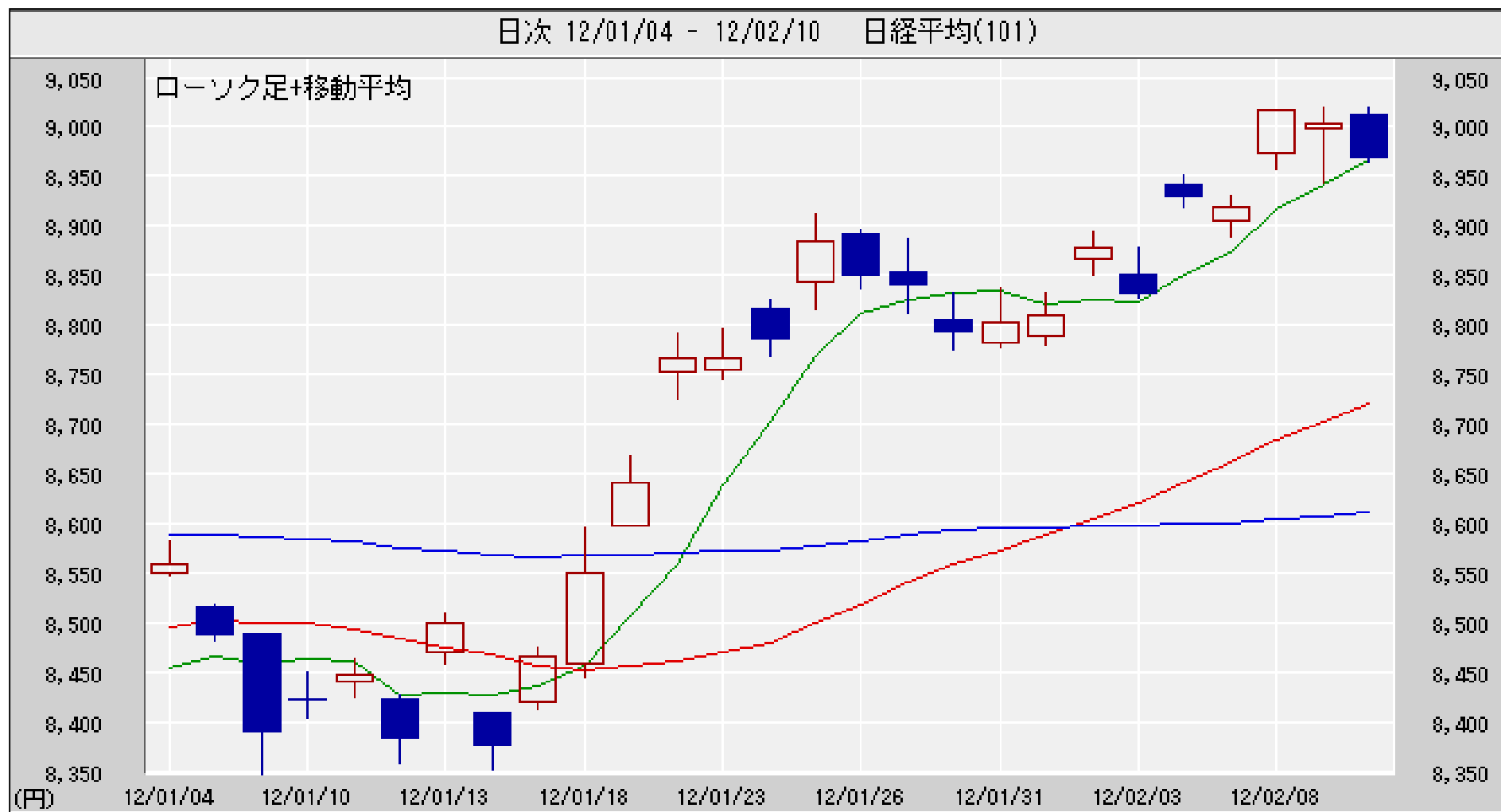
日経平均「10円」で損益1,000円

日経225miniの1枚の売買を毎日行い、
(仮に)1日20円(=2,000円)ずつ取れたら、
年間50万円弱の利益

- ※あくまで仮定です。
- ※手数料・税金は考慮していません。



日経平均の値動き



※チャートは、2012年1月4日から2月10日までの日経平均株価指数の日足ローソク足チャートです。

日経225miniの魅力

- 「日経平均」の先物であること
- 「売り」から簡単に入れること
- 資金効率のよさ(「レバレッジ」)
- 資金量に合わせた売買ができること

お金の流れ(基本)

①入金・証拠金振替

「先物・オプション口座」

②取引開始

「**証拠金**」が拘束される

③反対売買／SQ決済

「損益」をやり取り = 「**差金決済**」

大和証券 証拠金振替画面

先物・オプション マーケット | 登録銘柄 | 残高/履歴 | 分析ツール | 口座情報

先物取引 | オプション取引 | 注文・約定照会 | 建玉照会 | 取引履歴 | 証拠金状況・振替 |

証拠金状況 | 証拠金振替入金 | 証拠金振替出金

振替区分 : 先物・オプション取引サービス口座への証拠金振替入金

振替可能額 : 4,000,000円

[お預り金等のご確認はこちら》](#)

[買付余力のご確認はこちら》](#)

振替金額 : 円(1円単位)

振替金額の指定 ▶ 入力内容確認 ▶ 振替完了

入金額を入力

お金の流れ(重要)

15:15 「大引け」 ラージ終値が決まる

日経225mini 持ち高あり

「**値洗い**」(その日の評価損益のやりとり)

評価損あり

口座残高が最低証拠拠金額を割り込む

「**追証**」(追加証拠金)発生

「追証」差入れ
(ポジション継続)

反対売買
(手仕舞い)

「追証」を
払わ(え)ない

日経225miniの戦略

- 現物株のヘッジ
- アウトライト＝先物のみ
- 日経225オプションとの組み合わせ

現物株のヘッジ

現物株の買持ちがある時、株価急落に備える
日経225銘柄(複数)が望ましい
時価総額100万円以上

銘柄	持高	2011/7/26(火)	2011/8/11(木)	損益(円)
		終値	終値	
ソニー	600	2,065	1,664	-240,600
トヨタ	400	3,295	2,851	-177,600
三菱UFJ FG	3,000	406	357	-147,000
ソフトバンク	400	3,185	2,740	-178,000
現物株 持高合計		5,049,000		-743,200
日経225mini	-5	10,105	8,975	565,000
		合計		-178,200

「売り」5枚分の
証拠金を預ける

アウトライト(先物のみ)

□ 超短期トレード(同一セッション内)

日中、夕場それぞれの中で完結

□ デイ・トレード

夜間(3:00am~9:00am)は持ち越さない

□ オーバーナイト・トレード

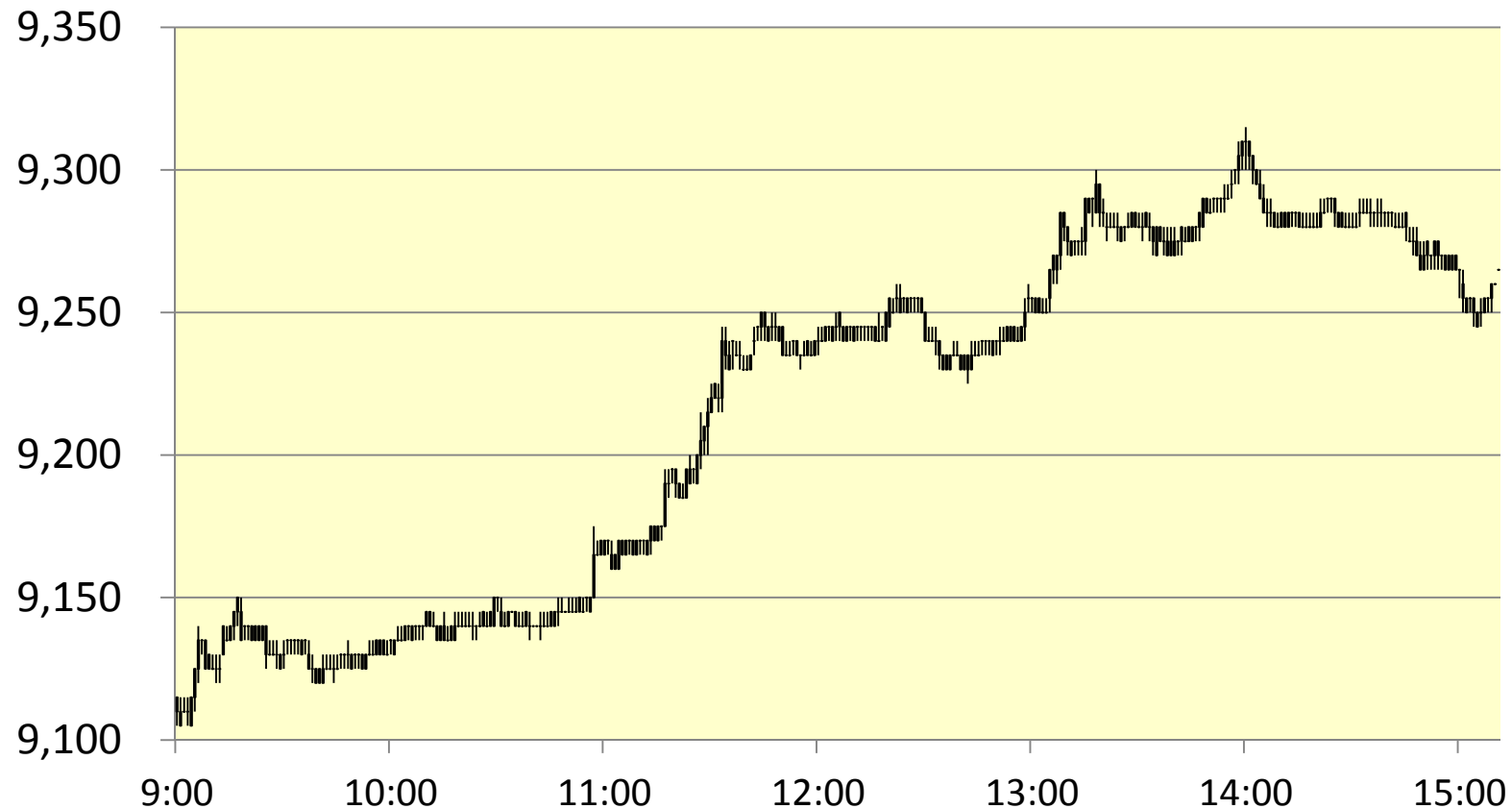
複数日に渡り、持ち越す

☞ 15:15を超える場合、「**値洗い**」に注意

【参考】日中の値動き

日経225mini(2012年3月限)

2012年2月15日 9:00~15:15の分足チャート



日経平均の変動要因

需給を生む材料となるもの

□ ニュース

経済指標(予想、結果)、個別銘柄(決算、不祥事等)
突発的なニュース(地震、国際紛争、首相辞任・・・等)

□ マーケット情報(場況)

現物株(225銘柄、注目銘柄・・・等)、
為替(US\$、€・・・等)、金利
他国の市場(米国、アジア・・・等)

ダウ、ナスダック、S&P、
東京時間はGLOBEXも。

□ 市場参加者の事情によるもの

日程(SQ、月末・年度末、Xマス、盆暮)、換金売り、
投信の設定・・・等

テクニカルについて

- 人それぞれ好みがある
- 流行もある
- 過信しない(唯一の判断材料としない)
- 無視もしない(定番はチェック)
「出来高」、「移動平均」など

先物のリスク管理とは

「損をすること」自体はリスクか？

No!

起こりうる事態の把握
予防と対策

目的 売買を長く続け、利益を上げること

起こりうる事態の把握

相場観の外れ

よくある

相場の大変動

物理的に売買できない事態

予防と対策

相場観の外れ

→ 損失を想定内に抑える行動

損切り

相場の大変動

→ 余裕のある資金管理

物理的に売買できない事態

→ 代替手段の用意

「資金」→「損切り幅」を決定

日経225miniに使える「余裕資金」の額を確認
余裕資金の一部をminiへの「投入資金」とする

投入資金＝最低証拠金＋余裕分

損切り幅の決定

5回ルール: 連続5回の損切りに耐えうる

1回の損失額＝「(投入資金－最低証拠金)÷5」

損切り幅が決まったら……利食い幅も決まる

「損切り幅」→「資金」を決定

戦略等から、1回あたりの損失額を決定

例：デイトレードなら 50円（5,000円）

オーバーナイトなら 300円（30,000円）

投入資金の決定

5回ルール：連続5回の損切りに耐えうる

投入資金＝最低証拠金額＋（1回あたり損失額×5）

余裕資金が、投入資金を大幅に上回っていること！
（相場変動によっては想定損失に収まらない可能性もあり）

【参考】相場の大変動

日経平均 下落率TOP10（日経平均プロフィールより）

順位	年月日	日経終値	下落率
1	1987/10/20	21,910.08	-14.90%
2	2008/10/16	8,458.45	-11.41%
3	2011/3/15	8,605.15	-10.55%
4	1953/3/5	340.41	-10.00%
5	2008/10/10	8,276.43	-9.62%
6	2008/10/24	7,649.08	-9.60%
7	2008/10/8	9,203.32	-9.38%
8	1970/4/30	2,114.32	-8.69%
9	1971/8/16	2,530.48	-7.68%
10	2000/4/17	19,008.64	-6.98%

−1,089.02円

−1,015.34円

【参考】相場の大変動

日経平均 上昇率TOP10(日経平均プロフィールより)

順位	年月日	日経終値	上昇率
1	2008/10/14	9,447.57	14.15%
2	1990/10/2	22,898.41	13.24%
3	1949/12/15	109.62	11.29%
4	2008/10/30	9,029.76	9.96%
5	1987/10/21	23,947.40	9.30%
6	1997/11/17	16,283.32	7.96%
7	1994/1/31	20,229.12	7.84%
8	2008/10/29	8,211.90	7.74%
9	1992/4/10	17,850.66	7.55%
10	2001/3/21	13,103.94	7.49%

+1,171.14円

+817.86円

効果的な勉強方法(1)

目標 相場が読め、稼げるようになる

相場日記のすすめ

□ 過去の相場の説明ができるように

引け後: 1日の日経平均の値動きとその理由を自分なりにまとめてみる

□ 将来の相場の予想ができるように

寄り前: 米国市場の結果、本日の予定を確認し、その日の予想レンジや値動き予想を書き出してみる

効果的な勉強方法(2)

目標 弱点を克服し、稼げるようになる

投資日記のすすめ

□ 売買前に理由付けをする

なぜ買う/売るのがか(できれば理由3つ)、
出口(利食い&損切り)を予め決め、書き留める

□ 損益確定後に反省をする

損をしたときはもちろん、利益になった時も、読み・
理由・判断・行動が正しかったか反省を書き出す

役に立つリンク集

□ 大阪証券取引所

<http://www.ose.or.jp/> ※メルマガも登録しよう

□ 日経平均プロフィール

<http://www.nikkei.co.jp/nkave/> ※日経平均資料室など

□ (株)シンプレクス・インスティテュート

<http://www.simplexinst.com/> ※読み物など

免責事項

当資料および講義の内容は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断と責任においてなさるようお願い致します。

講師個人および株式会社シンプレクス・インスティテュートでは、当該情報に基づいて被ったいかなる損害についても、一切の責任を負うものではありません。

無断転載を禁ず

当資料の全部、または一部を無断で複写・複製・転載、および磁気・高記録媒体に入力することなどは、著作権法上の例外を除き禁じられています。

株式会社シンプレクス・インスティテュート

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1

日本橋一丁目ビルディング15階

URL: <http://www.simplexinst.com>

e-mail: info@simplexinst.com

【お取引にあたっての手数料およびリスクについて】

●先物・オプション取引サービスにおける先物取引の取引手数料は、日経225先物1枚あたり399円(税込)、日経225mini 1枚あたり最大48.3円(税込)です。オプション取引の取引手数料は、売買代金×0.1785%(最低手数料105円(税込))です。

●先物・オプション取引サービスに係る証拠金の額は、「SPAN (R)」(※)を用いて計算したSPAN証拠金額をもとに当社が定めます。(日経225miniの場合は日経225先物の1枚あたりの証拠金額の10分の1の額で計算されます。)証拠金はSPANにより、先物・オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて計算されますので、先物・オプション取引サービスの額の証拠金に対する比率を事前に示すことができません。

維持証拠金は建玉を維持するために必要な証拠金額で、株式会社日本証券クリアリング機構が採用するSPAN証拠金額からネット・オプション・バリューを差し引いた値のことであります。

維持証拠金 = SPAN証拠金 - ネット・オプション・バリュー

指数先物取引の相場の変動により不足額が発生したときは、証拠金の追加差入れ又は追加預託が必要となります。

※「SPAN (R)」はシカゴマーカンタイル取引所の登録商標です。

先物・オプション取引サービスの証拠金額は取引所の規制等または当社独自の規制等により変更することがあります。

●先物・オプション取引サービスの価格は、対象とする株価指数の変動等により上下しますので、これにより損失が発生することがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、短期間のうちに証拠金の大部分またはそのすべてを失うことがあります。また、証拠金の額を上回る損失を生じるおそれがあります。

●先物・オプション取引サービスの売方は、取引の額が証拠金の額を上回るため、その損失の額は、証拠金の額を超えることがあります。先物・オプション取引サービスにおける指数オプション取引の買方が権利行使又は転売を行わない場合には、権利は消滅し、この場合、買方は投資資金の全額を失うこととなります。

【その他のご留意事項】

●先物・オプション取引サービスのお取引に際しては、「先物・オプション取引サービスに係るご注意及び契約締結前交付書面」、「先物・オプション取引口座設定約諾書」等、お客さま向け資料の内容をよくお読みください。

【商号等】 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

【加入協会】日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会